

小金井市議会議員各位

市議会議長の中立性の確保に関する申し入れ

2019年5月9日

こがねい市民会議 斎藤康夫
小金井おもしろ研究会 白井亨
生活者ネットワーク 田頭祐子
緑のつながり小金井 エ反井えつ子
改革連合 篠原ひろし
みらいのこがねい 鈴木成夫
情報公開 こがねい 渡辺太三
市民と行政にやさしい会 片山善一

5月7日から始まった会派代表者会議での議論を経る中で、これから選出される議長に対し、以下の点を履行されることを強く望みます。議長は全市議会議員による選挙により選出され、二元代表制の一機関である市議会を代表する立場となります。市議会の行政チェック機能に鑑みると一方の機関である行政の長を選出する市長選挙において、議会を代表する立場の議長が特定の立候補者を応援することは避けねばなりません。これは「議会を代表して」各種会合に出席する事、各種意見書が議長名で出される事と同様の理解であるべきです。以上の観点から下記の通り申し入れます。

1. 議会運営において政治的中立性を保つこと。市内における全ての選挙（自分の選挙を除く）に対しても中立の立場にあること。
2. 議案・案件の採決に際して、一定の方向に誘導するような議会運営をしないこと。
3. 会派を構成する人数にかかわらず、全会派に対して公平公正な立場であること。
4. その他各種団体等の利害に係る事柄については市議会の結論、決定が行われるまでは賛否の表明を控えること。